



マルチ決済サービス「ぐるなびPay」10月31日（火）より 飲食店でビットコイン決済サービスを開始！

株式会社ぐるなび（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：久保証一郎 以下、ぐるなび）は、10月31日（火）より、仮想通貨「ビットコイン」決済（*）の店頭決済サービスを、マルチ決済サービス『ぐるなびPay』のサービスとして提供を開始します。まずは、東京都内飲食店10店舗で順次試験的に先行導入し、2018年春を目途に全国への展開を目指します。

『ぐるなびPay』は、各種クレジットカード決済と、「WeChat Pay」のQRコード決済サービスに対応しており、モバイルPOSシステム「ぐるなびPOS+（ポスタス）」とも連携し、飲食店の面倒な会計操作の簡易化を実現し、安い手数料料率とともに評価を頂き飲食店への導入が進んでおります。

仮想通貨に関しては、今年4月の改正資金決済法の施行により、通貨としての安心感の定着とともにビットコインの保有者が増加しており、海外からの利用者も見込めるため今後はさらに市場が拡大するとみられております。

ぐるなびは、多様化する決済手段に対応する利便性の高い決済サービスを飲食店に提供し、国内外のお客様の利便性向上と集客や業務支援を中心とする飲食店のICT化に今後も取り組んでまいります。

（*）仮想通貨・ブロックチェーン企業である株式会社bitFlyerと連携して提供いたします。

■ 『ぐるなびPay』ビットコイン サービス概要

サービス提供開始日	: 10月31日（金）（*店舗ごとに決済開始日は異なります）
導入店舗	: 都内のぐるなび加盟店から先行申込みを受けた10店舗
決済方法	: 店舗側のぐるなびPay決済画面に表示する会計金額情報を含むQRコードを、利用者のビットコインウォレットのカメラで読み取ることで決済処理される
入金方法	: 決済時のレートに従った円建てで、ビットフライヤーの登録口座にて受け取る

<ぐるなびPOS+について>

タブレットに対応した飲食業向けのクラウド型モバイルPOSレジ。売り上げ、客単価、注文点数、注文商品を席単位で分析したり売上の管理ができるほか、勤怠・シフトの管理なども標準装備。オーダーエントリーシステム・テーブルトップオーダーをオプション装備しており、会計システムや予約台帳への連携等、柔軟で拡張性の高い性能を持つ。

<ぐるなびPayについて>

Coiney社が提供する「Coineyターミナル」によるクレジットカード決済、「Coineyスキャン」によるWeChat Pay決済、今回のビットコイン対応に加え、今後もぐるなびオリジナルの決済システムを実装予定。「ぐるなびPOS+」との連携により、注文から決済まで一連のオペレーションでスムーズに利用することが可能なワンストップモバイルマルチ決済サービス。

<本件に関する報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社ぐるなび コミュニケーション部門 広報グループ TEL:03-3500-9700 MAIL:pr@gnavi.co.jp